

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

◇POINT BOOK 必須

ページ	行数	訂正前	訂正後												
35	問31 解説5	～イミンが生成する。	～ <b>エナミン</b> が生成する。												
43	問37 ポイント 欄	<バックマン (Beckmann) 転位> ヒドロキサム酸のヒドロキシ基に電子求引基を導入した後、塩基性水溶液中で加熱することで第一級アミンが得られる。	<バックマン (Beckmann) 転位> <b>酸触媒によってオキシムからアミドを生成する反応である。転位するとき、オキシムのヒドロキシ基に対してトランスの置換基が転位する。</b>												
49	問41 設問	<u>誤っている</u> のはどれか。	<b>正しい</b> のはどれか。												
54	問46 解説5	血小板は、巨赤芽球が分化	血小板は、巨 <b>核</b> 球が分化												
57	問49 ポイント 欄	<table border="1"> <tr> <td>ホモ</td> <td>マルトース</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ラクトース</td> </tr> <tr> <td>ヘテロ</td> <td>スクロース</td> </tr> </table>	ホモ	マルトース		ラクトース	ヘテロ	スクロース	※表内 区切り線の位置 <table border="1"> <tr> <td>ホモ</td> <td>マルトース</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ラクトース</td> </tr> <tr> <td>ヘテロ</td> <td>スクロース</td> </tr> </table>	ホモ	マルトース		ラクトース	ヘテロ	スクロース
ホモ	マルトース														
	ラクトース														
ヘテロ	スクロース														
ホモ	マルトース														
	ラクトース														
ヘテロ	スクロース														
60	問52 ポイント 欄	テロメアーゼは、	テロメ <b>ラ</b> ーゼは、												
96	問88 ポイント 欄	カルバマゼピン ・神経終末へのNa <sup>+</sup> 及びCa <sup>2+</sup> チャネル透過性の抑制	カルバマゼピン ・神経終末へのNa <sup>+</sup> チャネル透過性の抑制												
97	問89 ポイント 欄	ドネペジル ・アルツハイマー初期～中期に用いられる。	ドネペジル <b>・アルツハイマー軽度～高度に用いられる。(ドネペジル)</b> <b>・アルツハイマー軽度～中等度に用いられる。(ガランタミン、リバスチグミン)</b> メマンチン <b>・アルツハイマー中等度～高度に用いられる。</b>												
100	問92 ポイント 欄	4) IV群 ・上質性不整脈に有効	4) IV群 ・上質性不整脈に有効 <b>(ベプリジルは心室性不整脈にも有効)</b>												
110	問102 ポイント 欄	パロトルモン (PTH) 製剤 ・持続的皮下投与により骨折予防に有効である。	パロトルモン (PTH) 製剤 ・ <b>間欠投与</b> により骨折予防に有効である。												

Medisere SCHOOL

148	問 140 解説文 4	分類のⅠb群に分類される	分類のⅠc群に分類される
148	問 140 解説文 5	分類のⅠb群に分類される	分類のⅢ群に分類される
156	問 148 解説文 5	血管拡張作用の～	血管収縮作用の～
175	問 167 解答	1	4
189	問 181 解説文	地方社会保険医療協議会 厚生労働大臣の諮問機関であり、厚生労働省に常設されている。	地方社会保険医療協議会 厚生労働大臣（地方厚生局長）の諮問機関であり、地方厚生局に設置される。

法律等の改正により、以下の箇所に変更がございます。誠に申し訳ございませんが、修正をお願い申し上げます。

ページ	行数	訂正前	訂正後
69	設問文 ポイント欄	食事摂取基準 (2010年版)	食事摂取基準 (2015年版)
	ポイント欄 1行目、4行目	推定エネルギー必要量	BMI (Body Mass Index) それに伴い4行目①エネルギーの2行を 削除
78	解説文 1～3 行目	A 類疾病	水痘を追加
	解説文 4～5 行目	B 類疾病	高齢者の肺炎球菌感染症を追加
	ポイント欄内下表	A 類疾病 11 疾病 B 類疾病 1 疾病	以下、表に変更

	対象疾病	実施主体
定期接種	A 類疾病 (集団予防)	ジフテリア、百日咳、ポリオ、麻疹、風疹、日本脳炎、破傷風、BCG、Hib 感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん)、水痘
	B 類疾病 (個人予防)	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフルエンザ</li> <li>①65 歳以上の高齢者</li> <li>②60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定める人</li> <li>高齢者の肺炎球菌感染症</li> </ul>
任意 (個別) 接種	インフルエンザ (高齢者以外)、流行性耳下腺炎、B 型肝炎、ウイルス病、狂犬病、黄熱など	各医療機関

ページ	行数	訂正前	訂正後
179	冒頭 (題名)	薬事法	医薬品及び医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
179	問題文		
180	冒頭 (題名)		
180	問題文		
182	ポイント欄 表 8 行目 情報提供の欄	情報提供は	情報提供及び薬学的知見に基づく指導は
186	ポイント欄 表 4 行目 許可医薬品の欄	薬事法	医薬品及び医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

190	ポイント欄 「調剤基本料」の表 3行目 後発医薬品調剤体制 加算の欄	使用割合が22%以上	使用割合が55%以上
192	問 184 選択肢 5	医療機器の製造販売後安全管理 の基準	医療機器及び再生医療等製品の製造販売 後安全管理の基準
192	ポイント欄 表 5行目 GVPの欄	医療機器の製造販売後安全管理 の基準	医療機器及び再生医療等製品の製造販売 後安全管理の基準
194	ポイント欄 表 3行目 薬価の欄	①初めて収載される時の薬価は 「先発医薬品の0.7倍」 (内用剤は、10品目を超えた場 合、「先発医薬品の0.6倍」)	①初めて収載される時の薬価は「先発医 薬品の0.6倍」 (内用剤は、10品目を超えた場合、「先 発医薬品の0.5倍」)